



ゆうメール

～2025年下期号～

ナーク便り



ICT技術研修会実施報告

長崎県土木部は、今年度より地域や企業のニーズに応じたICT技術に関する講義や製品等の展示で構成する研修を県内各地で開催しており、ナークは共催団体として参画しています。

今年度は、県内8か所（島原・長崎・県央・県北・上五島・下五島・壱岐・対馬）で開催しました。展示会では様々な新技術が展示されました。



展示会の様子



展示会ブース

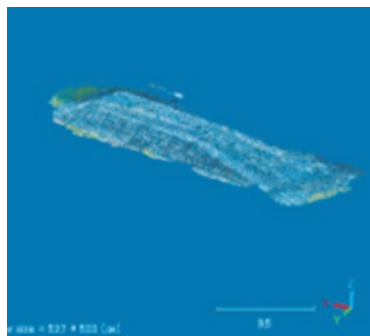
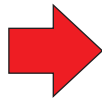


出展の様子

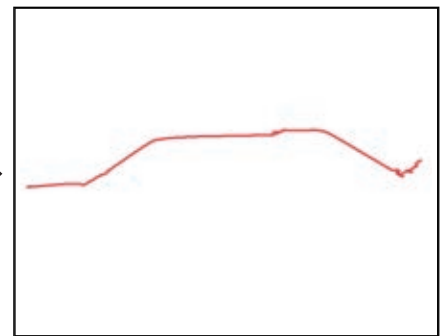
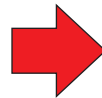
ナークも下五島会場ではスマートフォンのLiDARアプリ（点群取得アプリ）と編集アプリを使って、2次元の横断図データが作成できる「誰にでもできる簡単な建設DX」の紹介動画を放映しました。



① LiDAR機能付き iPhoneで計測



② 盛土の点群を取得



③ 盛土の横断図作成

《お問い合わせ先》 企画情報課 企画・技術支援班 TEL：0957-54-1649



ホームページ QRコード

ホームページ <https://www.nerc.or.jp>

X @NERC1657



X QRコード



(公財)長崎県建設技術研究センター

Nagasaki civil Engineering Research Center
略称はナーク(NERC)です

〒856-0026
長崎県大村市池田二丁目1311番3
TEL:0957(54)1600 FAX:0957(54)1505

New

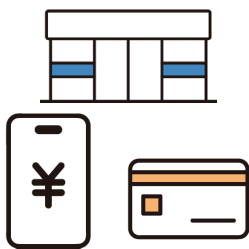
新研修管理システムについて

～令和8年度よりナーク一般研修の受講方法が変わります～

ナークでは、これまで独自の研修管理システムを使用し、研修運営を行ってききましたが、「研修業務のDX化の推進」および「受講者の利便性向上」を目的に、研修申込から研修に関わるすべての業務を1つのシステムで完結できる新研修管理システムを導入しました。



新研修管理システム 4つのポイント



銀行振込・コンビニ決済
クレジットカードに対応

支払いの多様化

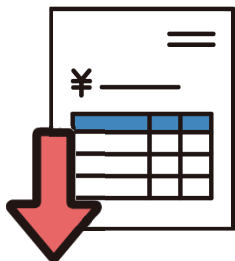
銀行振込・コンビニ決済・クレジットカードの3つのお支払い方法に対応いたします。



QRコードによる受付の
セルフ化による効率化

待ち時間の短縮

受講者は、受付に並ばず会場に準備した出席QRコードをスマホ等でスキャンすることで、出席確認をスムーズに行うことができます。



各種証明書の発行を
システムで対応し、
ペーパーレス化に対応

電子化を実現

研修資料・請求書・領収書・受講証明書がシステム上で申込担当者（窓口）または受講者により、ダウンロードいただけます。



システム上で
研修受講状況や
受講履歴の確認が可能

利便性の向上

申込担当者（窓口）および受講者が、システム上で申込状況や受講履歴の照会が可能となり、受講管理が容易となります。

新研修管理システムは令和8年2月中旬より一般公開しています。
研修申し込み受付開始は令和8年3月6日（金）9:00から（順次）

一般研修の受講を希望される場合は、ナークHPより新研修管理システムにアクセス後、「新規登録」が必要となります。

※詳細なご利用方法は、HP掲載の新研修管理システム操作マニュアルをご参照ください。

～研修受講までの流れ～

ナークHP

新規登録

研修申し込み

研修受講

《お問い合わせ先》総務研修課 研修班 TEL：0957-54-9633

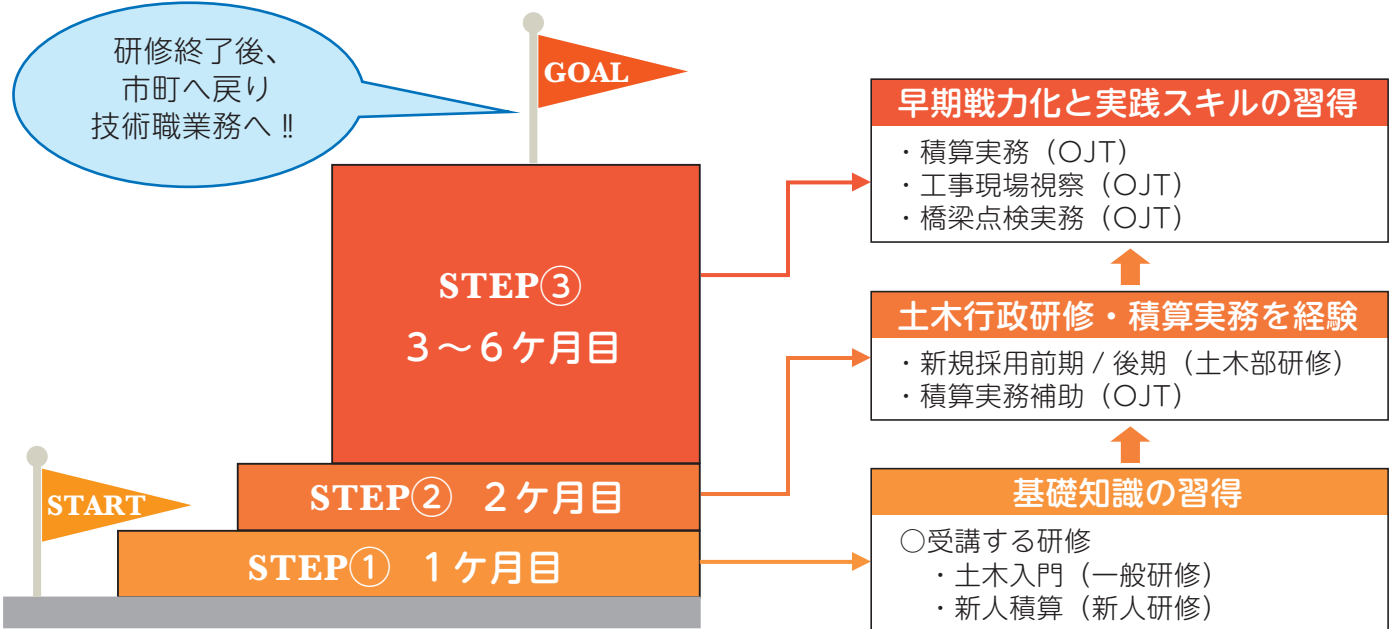
New

市町行政技術者育成研修の開始

県内市町行政において、事務職員を技術職員に配置転換する必要があるが、早期に技術スキルを身に付けさせたいという声を受け、令和8年4月より、ナークにて6か月間の短期実務型研修を新たに開始いたします。

①研修スケジュールと習得スキル

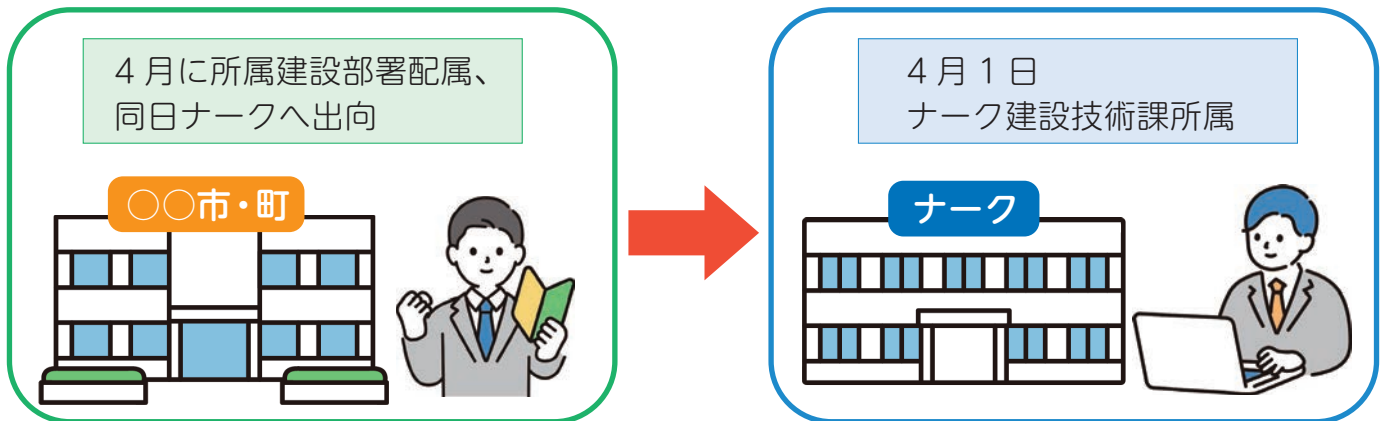
短期間でも段階を踏んで着実に技術スキルを習得する内容となっております。



※新規採用研修 (県土木部) は、本研修の受講期間中に開催されるものを受講していただきます。

②研修の流れ

研修生は所属市町配属後、同日ナークへ出向し、研修開始となります。



③研修中の研修生への生活支援

研修期間中の研修生の生活もナークが支援いたします。

市・町負担	ナーク負担	研修生負担
研修生の給与	宿舍 (宿舍利用の場合)	水道光熱費
	テレビ、洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ、エアコン等の生活に必要な最低限の家電	土日祝の ガソリン代
	通勤車 (土日祝の使用自由)	

《お問い合わせ先》総務研修課 総務班 TEL: 0957-54-1600

New

公共土木施設占有許可システムの運用開始

長崎県が運用している「公共土木施設占有許可システム」について、県内市町にもご利用いただけるよう、ナークがシステム改修を行いました。令和8年4月1日より運用開始しますので、ぜひご利用ください。

home / 道路 / 道路編集

申請基本情報

本庁・支所 本庁

申請者 ナーク 太郎

代表者 株式会社 ナーク建設 住所 大村市池田二丁目1311番3

初回許可番号 第 号

許可番号 7 第 401 号

許可種類 32条 許可申請 編集状態 新規

進捗状況 受付

申請日 2025/10/16 許可(予定)日 2025/10/17

① メインタブより項目を選択

② 許可申請内容を入力

～道路占有許可申請の登録画面～

【公共土木施設占有許可システムの特徴】

- 道路、河川、港湾、漁港の使用・占有許可申請をデータベースに登録し、申請者や図面、写真、協議記録などの一元管理が可能。
- 占有料金の計算や許可書、条件書の出力にも対応し、年度更新事務の効率化が可能。
- 市町向けに法定外公共用財産の許可申請にも対応し、ユーザー管理機能を搭載。

現在、令和8年度からの利用申込みを受け付けております。
体験版も用意しておりますので、ご興味のある市町の担当者の方はぜひ問い合わせください。

《お問い合わせ先》企画情報課 DX推進班 TEL: 0957-54-1657

市町職員土木技術実務研修を終えるにあたり

本年度4月より研修を受講していただいている西海市職員の相川翔太さんに、研修終了となる本年度3月まで残り少なくなってきたところで、感想を伺いました。



相川 翔太 技師

私は西海市よりナークに派遣され、主に積算業務を行ってきました。積算業務は知識の浅い私にとっては苦慮する事がありましたが、それ以上に身に付くものが多くありました。また、ドローン研修受講や橋梁点検を経験し、着実にスキルアップを実感できました。任期満了まで残り少ないですが、任された仕事は最後までやり遂げ西海市役所に戻ってからもこの経験を活かして業務に励みたいと思います。

市町職員土木技術実務研修とは

本研修は人材不足、技術力不足、新規入職者の減少等の課題に直面している県内市町の建設行政の支援の一環として、**市町技術職員**を研修生として受け入れ、センターの業務のOJT(積算、橋梁点検等)や専門研修等のOFF-JTを通して、**1年～2年にかけてじっくり学ぶ長期実務型研修**です。